

大谷学区の紹介

①大谷学区の立地



©CCBYSA ©OpenStreetMap contributors



↑ 市民景観大賞受賞の街並み

← 大谷学区の坂道

②2020年の大谷学区

(3/31時点の住民基本台帳に基づく)

人口 : 7,992人
高齢者人口 : 2,179人
高齢化率 : 27.3%

③独居高齢者の比率

(国勢調査に基づく)

2010年 3.8% → 2015年 5.5%

5年で
1.7ポイント上昇!

私の紹介

《これまでのあゆみ》

① 2度の防災ボランティア

- ・ 阪神淡路大震災 (1995年)
- ・ 東日本大震災 (2011年)

② やつやま友の会 (令和1年11月入会)

③ 環境大学 (令和2年2月卒業)

大谷学区単位町名	
片山	大谷駿河台
宮川	東大谷
池の谷	北大谷
伊庄ヶ谷	洋光台
西大谷	

- ・ これまで、住んでいる地域（大谷駿河台）へのかかわりは薄かった。
- ・ 地域デザインカレッジ（調査・実践編）受講をきっかけに地域に飛び込み、困りごとを調査！

民生委員さんに聴いてみました！

Q. どのような高齢者支援に取り組んでいますか？

A.

	既存の対策	主体	備考
移動支援	東静岡駅まで平日3本バス運行	日本平自動車 (地元のバス会社)	民生委員が交渉して実現
高齢者支援 ・ 居場所づくり	なんでも相談	地域包括支援センター	
	S型デイサービス※	地区社協	
	ほほえみの会	住民有志	
	健康マーじゃん	住民有志	

※在宅の高齢者対象に集会所等地域の身近な場所で地域住民のボランティアにより行われる、介護予防を目的としたサロン。「S」は「しずおか」、「スモール（小地域福祉活動）」の意味。

判明

移動支援を含め、
地域はすでに動いている！



私にできることを考える！

ご自宅を一步出れば、
地域のサポートは充実している！



私にできること



ひきこもっている方が、
外出するためのきっかけづくり

基本
方針

地域の負担を
増やさない

持続可能な
取り組み

私が
動きます

私が地域の活動に参加してみました！

地域を知るため、
民生委員さんにいろいろ聞いていたら…

【こんな活動に参加することに！】

- ・ 子どもの交通安全見守り
- ・ 高齢者対象の講座のお手伝い
（「でんでん体操」「竹籠編み教室」）
- ・ 「ほほえみの会」会計担当に就任（4月～）
- ・ フレイルサポーター養成講座に参加（1月～）



第三者の立場から地域活動に参加し、
輪が広がり始めた！

提案

私の活動(やつやま友の会)の 経験を活かした、地域での清掃活動

① 私が作った「竹箒」を
地域の方にお配りします！

② 「竹箒」を使って
ご自宅の周りを掃除してください。



期待される効果

- ★ 外に出る機会のない高齢者
コロナで外出を控えている方
 - ★ 「居場所」「役割」ができる
- 外に出る理由ができる

高齢者が引きこもらない！地域とつながる！

駿河台^等で実際に配ってみました！

- ①令和2年12月
駿河台にお住まいの方3人に竹箒をお渡ししました。
- ②令和3年1月
大谷駿河台自治会の公園愛護担当の方に説明し、理解を得ました。
- ③令和3年1月20日
洋光台(隣接の自治会)のシニアサポーターの方に竹箒をお渡ししました。

Continue!!

★利用者の声



竹箒を持っていると外に出やすいよ！！
清掃活動だからね！



市販されている竹箒、
熊手より小さくて
年寄りには扱いやすい。



※イメージ

今後の展望

竹箒清掃の普及

- 1 活動の輪を大谷学区全体に広げる！
 - ・竹箒清掃活動に関心のある方、地区に竹箒作り講習会実施！
 - ・シニアサポーターを軸に、活動の輪を広げる！
- 2 学校を巻き込んで竹箒作り
 - ・竹箒作りにPTA、子どもたちの参加を促す。（一家に一本運動）

高齢者と地域のつながりづくり

- 1 竹箒をお渡しした方と地域をつなぐ！

そして

今後活動を継続し、地域の信頼を獲得するとともに、つながりの輪を広げていきます。